

川本町 邑南町 広域公共交通協議会

平成22年3月23日設置



概要

邑南町(H16.10.1旧石見町、旧瑞穂町、旧羽須美村で合併)と川本町の人口は約16,000人で、面積は島根県総面積の約7.8%を占め、その大半が林野に覆われています。現在、両町内を運行する4条事業者が廃止を表明しており、広域移動手段確保の検討が喫緊の課題になっています。また、両町にはJR三江線、混乗型スクールバス、福祉バスなどが走っていますが、マイカーの普及や過疎化・高齢化の進行などにより利用者が減少し、両町の財政負担は年々増加しています。本調査では、利用実態調査や利用者のニーズ把握のためのアンケート及びヒアリング調査などを行って、効率的な路線の再編や地域の実情に即した公共交通サービスを構築していくための連携方策を検討して、新たな交通体系の確立を目指します。

○地域公共交通の現況

- ・鉄道: JR三江線(駅数: 川本町3駅、邑南町4駅)
- ・4条バス路線: 石見交通バス(9系統)、備北交通バス(4系統)
- ・市町村有償運送: (運行地域: 邑南町5系統)
- ・その他: スクールバス(川本町: 10系統、邑南町: 10系統)

○地域公共交通の課題

- ・4条バス路線の廃止表明への対応
- ・中山間地域の実情のあった交通体系の確立
- ・三江線、コミュニティバス、スクールバス、買物・通院バスなどの調整

○調査の主な内容

- ・現況交通実態調査
- ・利用者ニーズ把握調査(アンケート調査)
- ・事業者ヒアリング
- ・バス乗降調査
- ・住民説明会

○地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・コミュニティバス・乗合タクシーの導入検討
- ・デマンド型交通の導入検討
- ・川本町と邑南町を結ぶ新たな連携交通システムの検討
- ・町内を結ぶ「小さな拠点」づくりの検討
- ・情報共有システムの検討

